

外環道工事の真上で 道路・宅地の陥没事故発生！ 新たな空洞発見。沿線全体に不安が！

2020年10月18日午後12時半ごろ、調布市東つつじヶ丘2丁目で道路と宅地の一部が陥没する事故が発生、その規模は6m×5m×深さ5mに及びました。人身事故がなかったのは、不幸中の幸いでした。

外環工事に沿った野川では、酸欠気泡が3月以来継続的に噴き出しています。今年8月初め頃から騒音・振動、そして低周波音による健康被害に悩んでいるとの声が、また、外壁のひび割れ、外床の亀裂などの被害を訴える声が、国土交通省・東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社3社の窓口や、地元自治体に多く寄せられていました。3社がそうした声きちんと対応しない中、陥没事故が発生したのです。

- 住民の被害状況は？避難はしたのか？
- その後の処置はどうなっているのか。工事は止まったのか？
- 陥没事故が再発する可能性はないのか？
- 原因究明はされたのか？
- 全長30mもの新たな空洞を発見！

発生当時の模様、地元の被害など、現在、わかっていることを沿線の皆さんと共有し、生活と財産を守るために、以下の集会を開催いたします。ぜひ、ご参加ください。

外環道・陥没事故の緊急報告集会

日時：2020年11月21日(土)午後6時より

場所：南町コミュニティセンター 地下ホール

武蔵野市吉祥寺南町3-13-1 中央線・井の頭線吉祥寺下車11分

主なプログラム

- * 現地の写真、動画と事故発生の時間経過
- * 地元住民の皆さんの声
- * 事業者の対応とその分析 など

マスクの着用
換温に
ご協力ください

主催：外環ネット